

第1回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

◎日時 : 2018年7月13日(金) 13:30 - 17:00

◎会場 : 一般社団法人日本ライオンズ (東京・八重洲)

◎出席者 :

330 複合地区協議会議長	今井文彦 (副世話人)
331 複合地区協議会議長	石岡憲義
332 複合地区協議会議長	竹下直義
333 複合地区協議会議長	藤川清幸
334 複合地区協議会議長	藤弥一司
335 複合地区協議会議長	柿原勝彦 (副世話人)
336 複合地区協議会議長	太田健一
337 複合地区協議会議長	識名安信 (世話人)

案件関連ゲスト :

最新国際理事会報告

2017-19 国際理事 佐藤義雄

2018-20 国際理事 安澤莊一

第57回 OSEAL フォーラム (中国・海南)

2016-18 国際理事 中村泰久

冒頭、識名世話人から西日本災害で亡くなられた方々のご冥福を祈り、全員で黙祷。
新年度第1回議長会議につき、各出席者よりのご挨拶 :

・佐藤 ID

国際大会委員会の報告 : ラスベガス大会の登録者数の報告。ミラノでの国際大会は2万5千人を目標。日本には350室が割り当てられる。ヨーロッパ各国はホテルの関係で日帰を検討。前期、日本の会員数は▲2,193名で、危険な状態である。下げ止まりをするにはクラブの活性化が欠かせない。指示命令では人は動かない。相手を尊重しつつ楽しい例会ができるように複合を通して地区内クラブへ啓蒙していただきたい。

・安澤 ID

国際大会での支援に感謝いたします。グドラン国際会長方針 : 会員増強・LCIF強化。日本の会員数が世界で3番目になってしまった。今後の立場を強化するためにも「家族とともに」の認識を教誨して正しいPRに努めていただきたい。早期の退会理由は正しく認識されていないからと思う。

・中村 PID

- ・ LCIF キャンペーンの第 5 会則地域副リーダーに就任した。協力をお願いしたい。
- ・ 広島 of OSEAL フォーラム組織委員会顧問としても参加する旨報告。
- ・ LCIF の西日本豪雨災害の支援委員会が立ち上がった。

各議長の挨拶

- ・ 各議長より西日本豪雨災害の支援をする旨、一致した内容のコメントあり。
- ・ 議長連絡会で具体的な支援を決め各複合へ伝達し、準地区からクラブへ即時伝える。
- ・ 336 複合では、A 地区と B 地区は支援物資と義捐金の受け入れ態勢は整ったが、B 地区と C 地区は現在準備中である。
- ・ 識名議長世話人から「ニーズのある所にライオンズあり」現状を正しく把握して、「チームアラート・オールジャパン」との連携をする。今日にも議長連絡会の支援体制を決めたい。

【第 I 部】国際役員との懇談会

1. ラスベガス国際理事会決議事項について：

中村 PID から日本に関する主要ものについて口頭説明あり。公式な理事会決議内容は追って、オセアル調整事務局から今後 1 週以内に発信の予定であることが伝えられた。

- ・ スペシャルティクラブ・コーディネーター職について：

会員数 2 万人以上を有する国には 1 名のコーディネーター職が配置され、日本でも前年度から PDG 吉原 (333-C) が継続してその任務にあっている。今年度各地区でも設置することになったので協力してほしい（現地区ガバナーを除く）

- ・ GAT チーム組織一部変更：タイは独立して編成されているが、今後ミャンマーも含むことになった。

- ・ 新クラブ結成にあたっての注意事項：新クラブ結成によるスポンサーは 2 クラブまで。

- ・ GAT クラブ第一副会長の役目：クラブの指導力育成委員長を務めると決定された。

今年度各種セミナー等についての説明；

- ALLI(上級リーダーシップセミナー) 海南では英語・中国語のみの開催。希望者は直接申し込む。日本では単独開催、2VDG 中心に日程は 10/12-14 (名古屋)。
- ELLI(芽生えるリーダーシップセミナー)日本 (名古屋) で '19 年 5/11-13 定員 25 名 (日本語) 対象者：クラブ会長/幹事未経験者で今後会長を目指す方。各 MD3 名の推薦。
- FDI(講師育成研究会) '19 2/9-12 台北。日本から 10 名、対象はガバナー経験

者、各 MD 最低 1 名の推薦（自薦、他薦）。これは将来的に LCIP を目指す方対象。審査があるので、申請しても受講できるとは限らない。

- LCIP(ライオンズ認定講師プログラム)：'19 3/28-31 ソウル、FDI 受講修了者対象。各 MD1 名。

すべての各種セミナーの申込案内は GAT から時期に合わせて案内予定。

- ・2019 年 DGE セミナー： 2 月にシカゴで開催、7 月にミラノに於いて 1 日開催
日本語グループリーダーは 1 名（PCC 城阪）、英語グループリーダーは PID 後藤。
- ・国際会費の件： 返金は認められない件、キャンパス LC においては 1 ヶ月以内なら返金対象となる。
- ・LCI ウェブサイトの更新遅延： 最初の四半期（9 月一杯）迄には更新予定。MyLion も同様に延期となる。
- ・100 周年記念キャンペーン： 2 億 4600 万人に奉仕することができ、73%が参加した
- ・ベストレオ賞： 333-C 地区「榎の木レオクラブ」の阿部紗弓さんが受賞された。
- ・ラスベガス国際大会関係： 大会登録者数は世界 15,268 名、うち日本は 1,816 名。
代議員投票数は世界 4,319 名、日本 449 名。投票数が増えればよりイニシアティブが取れるので、参加者には代議員投票を啓蒙していただきたい。
- ・グドラン新国際会長テーマ： 「We Serve」、スローガンは「地平線の彼方へ」、
4 つの行動パターンで会員増強・GLT・フェローシップ・ストーリーの共有を強化する。
- ・アフリカ地域では今期中に会員数が 3 万人に達する見込みで、第 8 会則地域を計画中。
- ・家族会員の重要性： 元ライオネスクラブの会員が家族会員になった場合、国際会費は無料とする。
- ・公認プロトコールの変更： ニューヴォイス・スピーカーは No.11 に、FWT と同じ。

2. グドラン国際会長公式訪問【2018 年 9 月 3 日(月)東京、4 日(火)大阪】

(1) 日程全般：

前年度から担当の PID 中村から説明あり。

- ・東西共公式訪問出席予定者数目標を 400 名としている。
- ・グドラン国際会長及び Dr. ヨン・ソルスティンソン元国際理事の具体的な日本到着及び出発フライトが未定であるが、9/2 東京着（成田/羽田）、9/5 大阪発（出発空港未定）。
- ・東西とも公式訪問日の昼食時に議長、ガバナー及び各エリアリーダー、各 MD コーディネーターとの会合設定があり。公式訪問参加者のドレスコードはビジネススーツ。
- ・アイスランド国旗、国歌の準備依頼。出席者には国際会長ピンが 1 人 1 ヶ贈呈されるよう依頼中。なお、各滞在予定ホテル宛に国際会長宛荷物が届くが、国際会長本人しか開梱することができないので注意する。

(2) 予算案について：

【東】9 月 3 日(月) MD330-333 合同 ホスト MD330 (ザ・プリンスパークタワー) 資料 1

各 MD からの協力金@40 万、各地区から IP への LCIF 献金寄附として、@1 万 x 17 地区をお願いする。了承。

〈参加割当人数〉

MD330	MD331	MD332	MD333	(東)合計
150	20	30	100	300 名

【西】9月4日(火) MD334-337 合同 ホスト MD335 (リーガ・ロイヤルホテル) 資料 2
西各 MD からの協力金@40 万をお願いする。了承。

〈参加割当人数〉

MD334	MD335	MD336	MD337	(西)合計
100	150	60	90	400 名

3. アガワル LCIF 理事長セミナー 【8月3日(金)MD330-337 ナゴヤキャスルホテル】

最新来日日程について説明あり。既に LCIF 日本事務所から発信されている案内文書を確認し、各 MD からの参加割当人数を再確認した。了承。

〈参加割当人数〉

MD330	MD331	MD332	MD333	MD334	MD335	MD336	MD337	合計(名)
40	10	20	30	80	35	20	20	255

4. 第 57 回 OSEAL フォーラム (中国・海南) 登録について

前年度から本件を担当されている PID 中村から緊急の説明があり。

去るラスベガス国際大会期間中に中国のアリス・ラウ国際理事との緊急の話し合いがあり、6 月末の時点でオセアル調整事務局から「早期登録締切りが 7 月末までに延長という通知が発信されているが、現地事情によって日本からの現地指定銀行口座宛送金が難しい点及びオンライン登録も日本のクレジットカード利用が容易ではないとの状況が出てきている。

従って、前回の台南フォーラム時と同様に、個人で渡航するメンバーの登録は地区で取りまとめ、さらに MD で一括集約し、名簿と登録料を一般社団法人日本ライオンズ宛に振込し、法人からオセアル調整事務局経由で中国側へ送金する方法の提案があり。

現在各地区へ案内されている「7 月末締切の早期登録 80 米ドル」から、「8 月末締切の早期登録 100 米ドル」へ変更し、今後のライオンズレートの変動と送金手数料を考慮して、1 米ドル=¥115 として、登録料 100 米ドル=¥11,500 の提案があり、是非了解頂きたい旨説明があり。

7 月 24 日に急遽開催する第 1 回国際大会委員長連絡会議へ申し送り、詳細点を確認了承後、正式案内を発信する。

また海南フォーラム渡航に際し、経由地により入国時の注意点があり。フォーラムのための入国目的は「観光」とし、ラフな服装を心がけるなどアドバイスがあり。

6月の一般社団法人日本ライオンズ社員総会時にフォーラム委員会推薦の国営旅行代理店（在東京）の紹介もあったが、そこを利用するのも1つの策である。24日第1回国際大会委員長連絡会議においても了承を得られるよう、周知徹底を図るとのこと、PID中村から伝えられた。

5. LCIF 西日本大災害交付金について

既にアガワル LCIF 理事長から 30 万ドルの大災害交付金が決定されたこと、またタイ・ライオンズから 7 万ドルの義捐金が LCIF 経由で送金されたとの説明があった。

災害発生後、直ちに議長とアラート委員会が連携して情報収集しているが、協議の結果、MD336 内に対策本部を立ち上げ、支援物資情報等の一元管理を行うことを申し合わせた。

また、国内ライオンズからの義捐金については、様々な意見交換の結果、次の通りとすることを申し合わせた。

会員 1 人あたり 1000 円（会員数 7/1 現在）を 8 月末日までに、地区単位でとりまとめの上、LCIF 日本事務所宛送金する方法を申し合わせた。詳細は追って案内文を発信する。

また、希望によりクラブからの送金は指定献金となるが、クラブシェアリングの対象外であることの説明が LCIF キャンペーン 100 の会則地域副代表を務める PID 中村より説明があり。

来る 7/19 の名古屋で開催される LCIF100 研修会においても説明を行う。

6. （追加情報） LCIF 交付金セミナー【9月11日—12日東京 帝国ホテル】

クラブシェアリング等を含めた LCIF 交付金セミナーを LCIF 予算で開催する。

1泊2日の研修費は LCIF 負担。但し、会場までの交通費は各地区負担でお願いする。

詳細は追って LCIF から案内されるが、出席対象者は、各議長、各 MD 事務局員代表 1 名、各地区（固定）キャビネット事務局員代表 1 名。

【第Ⅱ部】議長協議

A. 前年度からの引継ぎ事項の再確認

- | | |
|---|-----------|
| (1)第 57 回 OSEAL フォーラム（海南）参加協力 | 第 I 部で確認済 |
| (2)第 58 回 OSEAL フォーラム（広島）への継続支援 | 確認後了承 |
| (3)グドラン国際会長公式訪問への参加協力 | 第 I 部で確認済 |
| (4)LCIF 理事長公式訪問への参加協力 | 第 I 部で確認済 |
| (5)LCIF 100 キャンペーンへの継続支援 | 確認後了承 |
| (6)GAT グローバルアクションチームへの継続支援 | 確認後了承 |
| (7)国際役員の役職を求める候補者の資格要件及び提出物について
オセアル執行委員会（OEC） | |
| (8) MyLion アプリの利用推進とサバンナについて | 最新状況確認 |
| (9) スペシャルオリックス日本（SON）への継続支援* | |
| (10) 2020 東京オリンピック・パラリンピックへの継続支援* | |

- (11) 各種後援名義貸しについて
(麻薬乱用防止センター、LQ フォーラム全国大会他)
*一般社団法人日本ライオンズとも関連

B. 新年度情報

- (1) 緊急時対応について (識名議長世話人)
(2) 2018-19 年度各種会議開催について
(参考) 前年度会議開催一覧 資料6
(3) ウェブ会議 (オムニジョイン) テスト日について 資料7
(4) ウェブ会議及び会議室利用に関して 資料8
(5) 一般社団法人日本ライオンズ (7/12) 検討委員会からの報告
7月25日(水)に (旧年度)臨時理事会開催予定。
(6) 次回議長会開催について: 第2回議長会 8月31日(金曜日)13:30-

C. (参考) 各種会議予定:

- 7月19日(木) LCIF キャンペーンコーディネーター会議 (名古屋キャスプラザ)
7月20日(金) 第1回ライオン誌委員会 (新・旧)
7月24日(火) 第1回国際大会委員長連絡会議
8月2日(木) 2017-2018 年度会計監査
同日 第1回国際理事候補者選挙管理委員会 (スペースTOKU)
8月3日(金) アガワル LCIF 理事長セミナー (名古屋)
8月20日(月) 平成30年度 第1回定時社員総会 (フクラシア八重洲)